論文タイトル

－MSゴシック14ポイント中央－

要旨

研究論文（Research Article）は30頁以内を原則とし、他に 200 words以内のAbstract英語要旨を添付する。研究ノート（Research　Note）研究論文と同様に作成し、15頁以内を原則とし、他に100 words以内の Abstract 英語要旨を添付する。

文書サイズはA4とする。横書きとし、常用漢字・現代仮名遣いとする。マージンは、左右2.5cm、上下3cmとする。1ページ当たり、40字×25行とする。論文タイトルは「MSゴシック、14ポイント」で中央に記載する。

キーワード

研究論文、研究ノート、書評、7 words以内

1. はじめに

本文は「MS明朝、11ポイント」で記載する。英文で記載する必要があるもの（英語文献等）については、ウェブ掲載の「英語論文の場合」に従う。見出しは次の4段階とし、左寄せで記載する（カッコ内はフォント）。第1～3レベルは見出しの前は1行空ける。「第1レベル」タイトルは、　I、 II、 III、 …　とし、MSゴシック、12ポイントで記載する。

1. 第２レベル

「第2レベル」タイトルは、1、 2、 3、 …　とし、MSゴシック、11ポイントで記載する。

1. 第3レベル

「第3レベル」 タイトルは、(1)、 (2)、 (3) …とし、MSゴシック、11ポイントで記載する。

第4レベル　「第4レベル」タイトルは、番号なしで、本文が続く。第4レベルは見出しの前を1行空けず、また見出しに続けて文章を記す。

本文中での引用の仕方は英語論文の場合に従う。ただし、複数の場合には、中黒(・)でつなげる。 例えば、田中・清水（2006）とする。

仮説

仮説・命題は前後を1行空け、全体を本文より2字分下げ、左詰めとする。「仮説」、「命題」の語のみMSゴシックとする。

図表は文末にまとめ、本文中では次のようにする。図表のタイトルは、図表の上部に 「図 1 ○○○○」 等の形で、左寄せで（MSゴシックで）記載する。図表のスタイルは、戦略経営ジャーナルのバックナンバー（過去に出版された論文）を参考に作成する。図表のフォントは10ポイントとする。

[この辺りに図1]

参考文献は、英語文献と日本語文献に分けて、英・和の順に記載する。日本語文献は「あいうえお」順に記載する。同じ「あいうえお」については、単独の著者、複数の著者、単独の編集者、複数の編集者、組織、ジャーナル・雑誌、新聞等、の順とする。英語文献は、「３．英語論文記載方法（JSMS投稿用）」の記載方法に従う。同一著者の複数の著作については、年代の若い順に掲載する。同一著者の同じ年の複数の著作については、a、 b、 c、 等で区別する。翻訳書については、翻訳書の日本語名を先に記し、その後に英語名を記載する。インターネット文献の場合は、著者名（分かれば著作年）、文献タイトル、もしあればサイトタイトル、URL（URL最新確認年月日）を表記する。

参考文献

Blake, R. R., & Mouton, J. S. (1964). *The Managerial grid*. Houston, TX: Gulf Publishing.

Calantone, R. J., Chan, K., & Cui, A. S. (2006). Decomposing product innovativeness and its effects on new product success. *Journal of Product Innovation Management*, 23(5), 408-421.

Zott, C., & Amit, A. (2009). *Designing your future business model: An activity system perspective* (WP-781). Retrieved from IESE Business School, University of Navarra website: http://www.iese.edu/research/pdfs/di-0781-e.pdf

​長内厚（2006）「組織分離と既存資源活用のジレンマ──ソニーのカラーテレビ事業における新旧技術の統合」『組織科学』第10巻第4号、pp.84-96.

田中洋（2008） 『消費者行動論体系』中央経済社．

平林祐治、佐久間啓、門正之、阿部仁志「ビジネスモデル設計論を適用した技術取引市場モデル」http://www.jaist.ac.jp/coe/library/jssprm\_p/2004/pdf/2004-2I14.pdf（2012年9月23日)

図1　図表上部左寄せMSゴシック

